

救急科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 外傷患者における止血関連検査と輸血

[研究機関] 北海道大学病院救急科

[研究責任者] 早川 峰司（先進急性期医療センター・助教）

[研究の目的]

外傷蘇生では、凝固因子補充の重要性が強調されていますが、外傷急性期に止血関連の検査値が、どのように変化していくかは明らかにされていません。搬入直後の止血関連検査値と輸血量の推移を検証します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

重症外傷を受傷した患者さんで、平成 20 年 1 月 1 日から平成 24 年 12 月 31 日の間に当院救急科で治療（検査）を受けた方

●利用するカルテ情報

- ① 年齢、性別、抗凝固療法の有無
- ② 受傷形態（鈍的 or 鋭的）
- ③ 外傷の重症度スコア（Abbreviated Injury Scale、Injury Severity Score）
- ④ 病院前輸液の有無とその量
- ⑤ 搬入時の生理学的パラメータ（意識レベル、呼吸、循環の状態）
- ⑥ 搬入時血液ガス分析値、血液検査結果とそのタイミング
- ⑧ 輸血量

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院先進急性期医療センター

担当医師 早川 峰司

電話 011-706-7377 FAX 011-706-378